

第44回維持管理・環境管理専門委員会

議 事 録

●日時 : 2021年10月26日(火) 16:00~17:30

●場所 : WEB

●資料

資料-1. 前回の議事録

資料-2. 2021年度の協議会と本委員会の予定

資料-3. 2021年度の維持管理活動

資料-4. 2021年度の連携・協働活動

資料-5. 今後の維持管理について

資料-6. エコロジカル・ネットワークの取り組みについて

【議事結果】

- ① 2021年度の協議会と本委員会の予定について、当初予定からの変更内容が了承された。
- ② 2021年度の維持管理活動について、11月、12月の連携・協働の企画内容が了承された。
- ③ 東京デザイン専門学校とは、引き続き連携を図る。そのため、協議会や委員会の中で方針を決めつつ、東京デザイン専門学校とも意見交換をしながら次年度の計画を作成していく。
- ④ 秋イベントは、参加者が少なかったことから反省点について今後協議したい。
- ⑤ 今後の維持管理について、上池、中池、下池での各提案事項について了承された。
- ⑥ エコロジカル・ネットワークの今後の取り組みについて了承された。

【主な議事内容】

●前回の議事録

(質疑応答なし)

●2021年度の協議会と本委員会の予定

- ・当初予定からの変更内容について了承された。会議の開催は、議事を精査して必要最低限のものを開催することとした。

●2021年度の維持管理活動

- ・11月、12月の連携・協働の企画内容について了承された。
- ・維持管理作業した場所・範囲を記録しておくことで、今後の作業の効率化に繋がると考えられる。中池では、本田航空株式会社の協力により、今年度2回の除草が実施出来たため、外来種の抑制効果が出てくると考えられる。今後、委員会で示していけると良い。
- ・上池については、協議会だけでなく、研究者等が湿性植物の回復について調査できるような場となると良い。

●2021年度の連携・協働活動

- ・6月6日の本田航空株式会社の草刈りの報告は、写真データの提供を本田航空株式会社から受け次第、資料を更新して報告する。
- ・埼玉県高校生物研究会のアンケート結果については、後日報告する。
- ・東京デザイン専門学校での表彰式は、12月に予定する。
- ・東京デザイン専門学校の成果は、秋イベントで使用した最優秀賞以外の企画も今後、協議会の中で活用していきたい。
- ・東京デザイン専門学校とは、引き続き連携を図りたい。協議会や委員会の中で方針を決めつつ、東京デザイン専門学校とも意見交換をしながら次年度の計画を作成していく。
- ・秋イベントは、若者の参加者が少なかった。反省する機会を設けたい。大学や高校のボランティアスクール等、社会貢献したい人が増えているが、その人達に情報を届けられていない。次年度は東京デザイン専門学校に若者にアピールするようなアプローチを検討して頂くことも良い。
- ・荒川在来の草花を育てる活動をしている小学校があり、その学校とつばさ北小学校が交流して、新しい教育の場として評価されるというストーリー作りなど、将来的には、つばさ北小学校の主体的な活動に繋がるように仕掛けを考えていく必要がある。そのためには、マスコミを通じたアピールや成果発表会などの仕掛け作りを意識していく必要がある。

●今後の維持管理について

- ・今後の維持管理について、上池、中池、下池での各提案事項について了承された。
- ・中池のチガヤ群落の再生に向けては、本田航空株式会社の協力により取り組みが進んだ。今後、本田航空株式会社がチガヤ群落を創出したというアピールも行っていけると良い。

●エコロジカル・ネットワークの取り組みについて

- ・エコロジカル・ネットワークの今後の取り組みについて了承された。

以上